

ナメクジやカタツムリがつきやすい条件を1週間観察しよう

期間目安	1週間	費用目安	低
研究タイプ	観察	対象学年	中学生（1人〜グループOK）

1. この研究のねらい

ナメクジやカタツムリが葉や実につきやすいのはどんな条件（湿度・時間帯）なのかを、1週間かけて朝・夜の観察を通して調べます。

2. 仮説を立てよう

実験・調査の前に、自分なりの予想を立てておきましょう。例えば：

- 雨上がりや夜間に発生しやすいのではないか
- 湿った場所の近くほど発生しやすいのではないか

ポイント：予想が外れても問題ありません。「なぜ予想と違ったのか」を考えることが自由研究の面白いところです。

3. 準備するもの

- 懐中電灯（夜の観察用）
- 記録シート
- カメラ

4. 進め方（1週間プラン）

1日目	観察方法（時間帯・チェック箇所）を決める
2〜6日目	朝と夜など時間を変えて確認し、発見した数を記録する
7日目	天気・湿度と発生数の関係をまとめる

5. 記録シートの例

日付	時間帯	天気・湿度	発見した数	被害の様子

※このフォーマットを1回分として、記録のたびに行を増やしていきましょう。

6. 進めるうえでの注意点

- 夜間観察は保護者と一緒に行う
- 直接触れる場合は観察後に手を洗う

7. まとめ方・考察のポイント

- 発生しやすい条件をまとめる
- 効果的な対策について考察する

8. レポートの構成例

- 表紙：研究テーマ、氏名、学年、日付
- 研究の目的・きっかけ：なぜこのテーマを選んだか、何を知りたいか
- 仮説：実験・調査前に立てた予想
- 準備したもの・方法：使った道具・材料、実験や調査の手順
- 結果：記録表、写真、グラフなど
- 考察：結果からわかったこと、仮説との比較、理由の推測
- まとめ・感想：研究を通して学んだこと、次にやってみたいこと

8. 参考にした資料：本やウェブサイトなど（あれば）